

認定特定非営利活動法人 地域福祉を考える会

Society of Study for Community Welfare (略称 SSCW)

発行：認定NPO法人 地域福祉を考える会

発行人：理事長 端山 清

事務局：〒259-1142

伊勢原市田中256番地の1-301

TEL:0463-95-6665 FAX:0463-20-9320

メール office@tiikifukusi.com

ホームページ http://tiikifukusi.com/



ニュースレター

「地域福祉を考える会」との出会いと時代の変化

島津 淳 理事 (桜美林大学教授)



大昔、神奈川県総合リハビリにおいて病院長であった宮崎一興先生と研究室大沼氏の紹介で中台さんとお会いしました。その後「地域福祉を考える会」(以下「本会」と略)ができ、初代会長は宮崎先生であったと記憶しています。2008年、北海道札幌から桜美林大学に赴任をしたとき、本会は事業型NPO法人となり見違えるように変貌していました。

さて、2000年、社会保障制度構造改革により低所得者保護から市民福祉に転換し共助・公助・自助となり、2010年代中期から政府・厚生労働省が推奨する「地域共生社会」実現のため「互助」が加わりました。NPO活動にとりプラスのように見えますが、互助は公助(公的扶助や社会手当)と共助(社会保険)が充実してはじめて成立します。昨今の税や保険料負担の重さ、マクロ経済スライド発動による年金受給額の低下は、担い手の高齢化が著しいNPO活動を弱らせているように思われます。

NPO活動は近年ではヨーロッパで盛んでしたが、EUによるグローバル経済の拡大で地域経済は衰退しNPO活動も減退し、直近では低負担・低福祉と言われるUSAにおいてNPO活動は盛んに行われています。NPO活動を支えている原資は、1%の大金持ちが50%の富を支配していると言われていた巨大企業等の寄付による民間財団などの助成金です。

コロナ感染症脱却後、新税の導入、保険料負担の加重、年金受給額の減額等、国民負担の増加が予測され、NPO活動の足腰を弱らせることに繋がります。そこで本会は時代の変化を読み、民間財団の助成金を組織的・経年的に確保し、その運営体制を作っていくことが伊勢原市民を支えるNPOに発展していくことに繋がるものと考えます。

◆認定NPO法人地域福祉を考える会 第17回総会(書面表決)◆

第17回2021年度総会(5月29日)前年度と同様 新型コロナウイルス感染症の拡大防止対応の為、書面での議決とし書面表決書を会員(78名中62名)から提出をいただきました。ご理解とご協力いただき誠にありがとうございました。

議案第1号 2020年度活動・事業報告並びに収支決算報告・監査報告

議案第2号 2021年度事業計画(案) 予算(案)

すべての議案について、全員の賛成をもって可決されました。



こども支援事業 ～みなさまの善意とご支援に支えられ～ (こども食堂・学習サポートみらい・つなぐ)

いせはら・みらいクulinこども食堂



・・感染予防対策をしっかりと・・

安全・安心はもちろん、周囲に配慮し運営しております。今年度も感染予防対策を強化し消毒・手洗い・マスクの着用・検温・換気に気を付け、食事時はすべて使い捨て(紙皿)を使用し、参加者の人数や時間制限などを行い三密回避に努めてまいります。

8月～11月の予定

8月18日(水)
9月8日、22日(水)
10月13日、27日(水)
11月10日(水)

時間:午後5時半～7時半

場所:だいろくコミュニティー広場

来るいん(7F7A7C71階 奥)

★ 申込制です。★



7月7日七夕カップちらし寿司 高野豆腐の短冊と☆のすまし汁



5月に知人を通して和歌山県観音山フルーツガーデンさんから小玉ネギを沢山いただきました。ポトフやスープの食材として、またお土産として参加者に差し上げました。大変おいしかったと好評でした。

コロナウイルス感染拡大防止のため申し込み制にいたします。

- 1回 5:30～6:00→15名
- 2回 6:10～6:40→15名
- 3回 6:50～7:20→15名

参加する方は必ず申し込みしてください。

☎ 0463-95-6665

//氏名、住所、電話番号をお願い//

子どもと地域をつなぐ
支援の輪



厚焼き卵の
差し入れが届きました



★子ども食堂 天(sora)キッチン★

日時:・8月お休み
・9月12日(日)午前11時～

場所:創作料理「天 sora」
臨時市営駐車場前

定員:12名(小4年～高校生)

申込制:☎95-6665

参加費:無料



7月11日(日)包丁さばきも上手になりました。

学習サポートみらいつなぐ



令和3年度の「学習サポート・みらいつなぐ」は、9月で満5年となり6年目に入ります。活動の趣旨は、対象の子どもたちが自ら進んで学習する習慣が身に付くよう支援することです。

子どもたちはご家庭の経済的事情などにより、塾に行けない、家庭教師につくことができないなどや、その他の事情で支援が必要なお子さんです。この活動は伊勢原市の「子ども貧困対策に関する取り組み方針」(R3、3月)とリンクし「子どもがその生まれ育った環境などに左右されることなく、夢と希望を持って成長していくことができる社会を、地域や社会全体で実現するまち」を目指す中で予算をいただき行われています。また、地域の方々からのご寄付や、

差し入れにも助けられています。現在、支援者は教員OBが3人、一般が8人、大学生が10人、登録児童生徒が37人前後で行っています。支援者も、児童生徒も、ご希望があれば、随時受け付けておりますので、事務局までご連絡ください。

活動場所は、いせはら市民活動サポートセンターで、毎週、火曜日、金曜日の5時から8時まで。

(小学5・6年生は6時半まで。)



細谷さん

【令和2年度の実績】

●コロナ禍で開催日が減少する中、様々な感染予防対策を工夫しながら、実施しました。特にサポセンが閉鎖中は、事務所内での個別指導、シティプラザでソーシャルディスタンスをとり空気の入替えや机の並べ方等を工夫し、マスク、消毒、体温計、衝立、フェイスシールド、「おやつ」は持ち帰りにしてきました。コロナ禍でも「学習を止めない」という学校と連携した取り組みですが、情熱と勇気が必要でした。その結果もあってか、進学は、県立高校7名・私立高校3名、計10名が全員志望校に合格しました。おめでとうございます。

また、従前よりの進路相談、保護者相談等も増し、関係機関との連携もとっています。子どもたちには、高校進学だけでなく将来の夢を描き、社会的な自立の方向へ向け、自分自身を見つめていけるよう支援していきたいと考えています。



●コロナ禍中にできた卒業を祝う会(3/23)(夏のお楽しみ会中止・クリスマス会は開催)卒業生は小学校2名、中学校10名と進学・就職する学生支援者3名には卒業証書とシャーペン・ノートなどが贈られました。益々、元気で勉強し活躍してくださいね。



(文責 コーディネーター 細谷毅義理事)



児童コミュニティクラブだより

コロナウイルス感染症が流行して2回目の夏休みを迎えました。児コミは日々感染症対策に気を配りながら子ども達が安全に安心して過ごせるように引き続き努めています。夏休み中の行事では熱中症対策もとりながら支援員も子ども達と共に楽しい時間を過ごせるように工夫しています。夏休み中の子ども達の成長を見守りたいと思います。

4児コミ代表 安武 敬子



児コミをささえてくれている支援員の皆さんに初めてのアンケートをお願いしました。仕事以外にどんな事に関心があるのか回答をまとめてみました。

<アンケート内容>

①得意なもの(趣味、特技等) ②好きな言葉 ③日々気をつけている事 ④今、気になっている事、関心がある事(美容、食べ物等) ⑤コロナが収束したら何をしたいですか?

回答内容

① ナンプレ、剣道、ガーデニング、バレーボール、読書、野菜作り、音楽鑑賞、囲碁等、手芸、季節の野菜で料理、テニス、多趣味、植木の剪定、油絵等



② 「ありがとう」「感謝」「鈍刀を磨く」「一言芳恩」「一生懸命」「情けは人の為ならず」「同じ失敗はしない」「待てば海路の日和あり」「伊達政宗五条訓」等

③ 自分の気持ちと向き合う、しっかり前を向いてポジティブに、無理をしない、健康、笑顔で接する事、人の嫌がることをしない等

④ ガーデニング、体重増加、食べ過ぎない事、YouTube、ラーメンの美味しい店、オリンピック、生ジュースを作る事、心理学、神社・仏閣等

⑤ 旅行、会食、三密で会食、お墓参り、美術館巡り、スポーツ観戦、カラオケ、マスクオフのコミュニケーション、四国八十八か所遍路旅等



まとめ

ポジティブ志向の人が多いコミ、インドア派の人が多いコミ、多種多様な考え思いの人がいるコミ、アウトドア・インドアの人が半々のコミ。常に子ども達の事を考えている支援員の皆さんですが、仕事を離れたひとはのんびりとゆったりとした時間を過ごして欲しいと思いました。

早くコロナウイルス感染症が収束しマスクのない生活が一日も早く来ることを願います。アンケートにご協力いただいた支援員の皆様、ありがとうございました。



毎年恒例にしている七夕祭り。一人用の笹に飾りをつけるコミ、1本の大きな笹に皆で作った笹飾りをつけるコミ。それぞれ短冊に願いを書きました。



飾りの製作中。
皆、頑張りました。



みんなの願いが届きますように。



誕生会の一コマ。誕生月の子ども達は前に出て質問に答えたり、ゲームをしたりします。



いつも利用する公園を掃除しました。以前に比べると最近ではゴミが少なくなりました。



- ◆これからの児コミの行事◆
- *十五夜
- *ハロウィンパーティ等



成年後見部会



成年後見活動 (事例)について

成年後見部会長 勝田 俊一

このところ3回に渡ってコロナ禍での成年後見活動について書いてきたので、そろそろ違う話題も・・ということで最近の事例を紹介します。

ちょうど前回のニュースレターが発行された頃、被後見人 A さんのグループホームに突然訴状が送られてきました。数年前友人に騙されて金融業者から借りたお金に対する裁判を起こすというものでした。もちろん騙された時点で後見人が介入し、警察や顧問弁護士の協力のもと解決済みの案件でした。

訴状の書面が難しくご本人があまり内容を把握できなかった事がせめてもの救いでしたが、訴えられるという重大な事件なので後見人はかなり驚きました。すぐに裁判所や訴訟を起こした債権回収会社に連絡をし、結果として訴訟取下げとなり事なきを得ました。

経緯としては金融業者から債権回収会社に未解決の負債として引き継がれてしまい、またその間一人暮らしからグループホームへ入居、その後グループホームを変わったりしたため、結果として住所を転々と変える形になり、借金逃れのようにとらえられてしまったようです。

Aさんの事例もそうですが、社会で生きていく以上いろいろなトラブルや困りごとが目の前に立ちまわります。地域福祉を考える会成年後見部会では、特に身寄りの少ない高齢者や障がい者にとって身近な相談しやすい後見人として役立てるよう日々頑張っています。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

7月から新しい被後見人(保佐)の方が増えました。20代前半の若い男性で、伊勢原市内のグループホームで暮らしています。保佐人に先ず手伝って欲しいことは『携帯電話の契約』とのこと。確かに今の時代車の免許より必須ですね。将来の夢は『就職して一人暮らしをすること』だそうです。一緒に夢を実現しましょう。



◆成年後見についての

無料相談を行っています◆

ご希望の方はお気軽にお電話ください。

■電話：0463-20-9170

■時間：9:30~16:30

■Eメール：office@tiikifukusi.com

担当：勝田・吉田(成年後見担当)

◆後見部会からのお誘い◆

私たちと一緒に法人後見人として活動しませんか。ご希望の方はご連絡をお待ちしています。

■電話：0463-20-9170(代表勝田)

■FAX：0463-20-9137

子育てひろば「きらきら」



小さなお子さんをお持ちの方、これからママになる方、お気軽にお立ち寄りください

◆活動場所：シティプラザ1階
ふれあいホール



◆時間：午前10時～12時

◆参加費：一組100円 予約は不要

◆開催日（8月～9月）◆

	火	火	火	火
8月	3👏	17	24☆	31
9月	14👏	21	28☆	

・出入り自由です。どなたでも参加できます。

👏月初めの日は手形づくりの日 ○ストレッチ体操 ☆お話し

コロナ禍時に参加 ありがとうございます

利用者さんからご意見・感想をいただきました

予約をしないで来られるので、気軽に来やすくて良いと思います。

交流の場があってうれしいです。自己紹介しながら、母親同士で意見交換などできる情報、時間があると嬉しいです。(他2名)



夏場は行く所がないので、とても有難いです。ここがないと育児がつらいです。

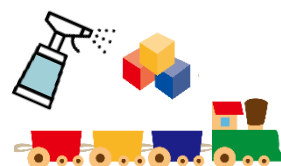


コロナ禍にも関わらず、同世代の子やママと交流する場があって嬉しいです。(他1名)

コロナ禍で閉鎖している子育て広場も多いので、開催されていてありがたいです。広いスペースで、換気もしっかりしていて安心して使えます。おもちゃの消毒も毎回ありがとうございます。



たまにおもちゃの種類が増えてくれるとありがたいです。手形、ヨガ、お話以外にも企画がほかにあるとうれしいです。



遠くに住む友人や義母と会いたくても会えず、自由に遊びにも行けず、リフレッシュが出来ませんが、近所に「きらきら」のような場所があるのは助かります。広い空間で友達と触れ合ったり、そこで親同士の会話が出来たり、夏には涼しく過ごせるので今夏も活用させていただきます。

今回「きらきら」を利用するきっかけは上の階に用事があり、帰りがけに見かけて「ひろば」を開催していることをしりました。危ないものなどが無い環境で、おもちゃも間違っても呑み込めない物になっていて、子どもの手を止めずに好きに遊ばせる事が出来ました。次は上の子も連れて参加したいと思います。

◆アンケートのご協力ありがとうございました◆

けんこうづつなぐむうたごえ

懐かしい歌・唱歌またパ・タ・カラ 体操して みんなで楽しもう!



愉快的古川恵子先生と伴奏の鈴木恭子先生
お二人息もピッタリ!



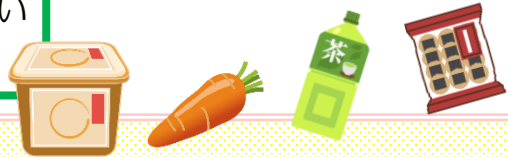
7月3日(土)
悪天候の中、
参加者23名
頑張りました



●お役に立てさせてください●

子ども支援へ食材や物品の提供をいただき感謝申し上げます。このコロナ禍、大変困っている家庭などが増えております。賞味期限が近くなって破棄されてしまう食料品(缶詰・調味料・お米・お菓子など)、勿体ない精神でご協力よろしくお願ひいたします。

- 開催：8/14(土)、9/18(土)、10/16(土)
 - 場所：シティプラザ1階ふれあいホール
 - 指導：古川 恵子さん
 - 時間：10:30~12:00
- ★参加自由★



こども支援へ食材・物品

◆ 5月~7月のご提供者様(敬称略) ◆

~みなさまの善意とご支援に支えられ~

テーエスガス(株)(伊勢原)、ユーコープ(飯山)、(株)守山乳業(平塚)、三瓶ミネ子・大杉あや子(桜台)、安藤雅代・大久保里子・荒川米店・古谷廣治・笹原勉(板戸)、田中孝子(串橋)、木内めぐみ(沼目)、スワンベーカー(田中)、(株)三光工業(鈴川)、斎藤美和子(厚木)、(株)ときわ堂・宮崎清子・前田國光(上粕屋)、阿部均(東大竹)、市川七郎・米倉力(高森)、速石敏雄(高森台)、和歌山県観音山フルーツガーデン(和歌山)、匿名(4名)

ご寄附者名簿(敬称略)

R3年4月15日 ~ R3年7月20日

米倉力 15,000円	天sora 26,089円	大杉あや子 10,000円
櫻井志保 3,300円	金子みどり 5,000円	大畑正子 2,500円
池上るり子 10,000円	岩崎勲 5,000円	江藤和子 2,500円
三輪寿美子 10,000円	匿名 50,000円	三瓶ミネ子 7,800円
遠山芳子 6,200円	前澤博 10,000円	K・K 10,000円
船橋茂紀 30,000円	船橋哲 10,000円	萩原鉄也 30,000円
		谷亀光則 100,000円
		匿名(7件) 10,300円

合計 353,689円 令和3年度累計 430,089円

ありがとうございます